

# STEVEN ISSERLIS CELLO RECITAL



スティーヴン・イッサーリス  
チェロ・リサイタル

2011年

5/18(水) 19:00 紀尾井ホール

Wednesday, May 18, 2011 at 7 p.m. Kioi Hall

全席指定 ¥8,000

シューマン: 幻想小曲集 op.73  
Schumann: Fantasiestücke op.73

ショパン: チェロ・ソナタ ト短調 op.65  
Chopin: Cello Sonata in G minor op.65

ユリウス・イッサーリス: バラード  
Julius Isserlis: Ballade

ラヴェル: 2つのヘブライの歌(イッサーリス編)  
Ravel: Deux Melodies Hebraiques (arr: S.Isserlis)

プーランク: チェロ・ソナタ  
Poulenc: Cello Sonata

ピアノ: サム・ヘイウッド  
SAM HAYWOOD, Piano



# 真実の声を聴く ～イッサーリスへの期待

「我が道を行くアーティスト」、という表現こそがイッサーリスにはふさわしい。コンクール全盛期の世代ながら一切それらにタッチしなかったし、古楽演奏家でもないのに「だってその方が自然だから」との理由で早くからガット弦を用いたり、渋いブラームスのチェロ・ソナタ集でデビュー・レコーディングを飾ったり(それは1984年のことだったからもう27年前のことになる)、著名な指揮者との共演でも自説を曲げず意思を貫き通したりと、こだわりをもつ演奏家だからである。

だがそれは愛してやまない作品のためであり、かけがえのない音楽的感動をより人間的で、美しいものへと変え、さらに無垢なる輝きをもたせるための苦勞であるように思われてならない。イッサーリスはただ単に音楽に魅せられたチェリストではない。音楽の魂に魅せられた表現者なのであり、譲れないものは譲れないのである。

円熟期にある名チェリストが私たちに伝えようとするものは何なのか。ただ巧いチェロを聴かせるのではなく、内面的により深く、私たちがなぜこれほど音楽に魅せられるのか、その理由、そこにある秘密まで明らかにしてくれるのではないだろうか。

そんな期待感に今から心ときめくりサイトルである。

諸石 幸生(音楽評論家)

ラモ

フォン誌器楽部門最優秀賞などを受賞、最高の評価を得ている。

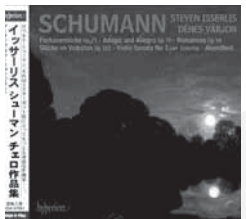
1998年、英国から名誉大英勳章3位(CBE)を授与され、2000年にはシューマンの生地ツヴィカウ市からシューマン賞を受賞した。

使用楽器は、英国王立音楽院から貸与された1726年製ストラディヴァリウス「Marquis de Corberon(Nelsoba)」。

13歳でロイヤル・フィルハーモニック協会から権威あるイッサーリス賞を受賞した後、ウィーンでP.B=スコダに、英国王立音楽院でM.カーシオに師事。J.ベルやS.イッサーリスと定期的に共演し、世界各地でツアーも行っている。イッサーリスとはショパン・イヤーを記念してアレクサンドラ王女の前で演奏した。レコーディングも数多く、最新CDはショパンの時代のプレイエル・ピアノを使用した独自のもの。ピアニストとしての活躍のほか、作曲や教育活動にも力を入れている。

## “ミスター・ガット弦” スティーヴン・イッサーリス hyperion

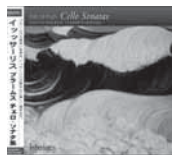
イッサーリスにとって、最も身近な作曲家  
シューマンの珠玉の作品集——。



**公演曲目収録**  
**シューマン:**  
**幻想小曲集 Op.73**  
シューマン:アダージョとアレグロ  
ヴァイオリン・ソナタ 第3番  
夕べの歌、3つのロマンス  
民謡風の5つの小品  
デーネシュ・ヴァーリオン(ピアノ)  
CDA 67661



モダンでもなく、バリオドでもない。  
全く新しいバッハの姿がここにある——。  
**バッハ:**  
**無伴奏チェロ組曲全曲**  
OCDA 67541/2 (2CDs)\*



ブラームスの奥深い世界を、  
イッサーリスが鮮やかに美しく描き出す。  
**ブラームス:チェロ・ソナタ集**  
チェロ・ソナタ 第1番、同第2番  
ドヴォルザーク:森の静けさ、ロンド  
スーク:バラード、セレナード  
スティーヴン・ハフ(ピアノ)  
CDA 67529



銘器ストラディヴァリウスとガット弦を  
巧みに操り独特の世界を創り出す。  
**ラフマニノフ:チェロ・ソナタ短調**  
ラフマニノフ:前奏曲、東洋の踊り  
フランク:チェロ・ソナタ イ長調  
歌曲《空気の精》、歌曲《天使の糧》  
スティーヴン・ハフ(ピアノ)  
MCDA 67376\*



「もっと真価を知られるべき作曲家」と  
イッサーリスが語るマルティヌー。  
**マルティヌー:チェロ・ソナタ集**  
チェロ・ソナタ 第1番、同第2番、同第3番  
ピーター・エヴァンズ(ピアノ)  
Helios/CDH 55185

\*印は日本語解説付き、国内仕様盤です。

M輸入・発売 株式会社 東京エムプラス TEL 03-5976-5991 <http://www.tokyo-m-plus.co.jp/>

ツイッター始めました! @kajimoto\_News